

第2回 蒸暑地域の半屋外空間を考える

主催：一般社団法人日本建築学会 バイオクライマティックデザイン小委員会
バイオクライマティックデザインの「みつけかた・つくりかた」WG 共催
日時：2023年10月28日（土）13:00～15:30
会場：オンライン開催（ZOOM）

V.オルゲーは”Design with Climate,1963”において、パッシブデザインの段階的手法として、快適な内部空間をつくるためには第1に microclimate が重要であると説きました。現代においても、環境への負荷を低減し、快適で親自然な建築や都市を考えるには、「半屋外空間」が豊かな場所であることが求められます。それは、建築の境界線の拡張であり、ランドスケープが積極的に建築へ関わることでありといえるでしょう。半屋外空間、中間領域などといわれている場所に双方向から焦点をあて、人と建築とランドスケープの関係からその空間を考える契機としたいと思います。

バイオクライマティックデザイン小委員会・主査 金子 尚志（滋賀県立大学）

<プログラム>

■ 主査挨拶

司 会 佐藤 理人（高知工科大学）
高田 真人（熊本大学）

第1部：蒸暑地域の半屋外空間を考える

- ジェフリー・パワの世界—————13:05～13:35
金子 尚志（前掲）
- 設計者からの視点—————13:35～13:55
菅原 大輔（東京電機大学/SUGAWARADAISUKE 建築事務所）
- 環境設計者からの視点—————13:55～14:15
谷口 景一郎（東京大学/スタジオノラ）

<休憩 10分>

第2部：討論会—————14:25～15:25

金子 尚志 / 菅原 大輔 / 谷口 景一郎 / 高田 真人 / 齊藤 雅也 進行 佐藤 理人（前掲）

■ まとめ

金子 尚志（前掲）

参加費：無料
定員：100名（申し込み先着順）
申込方法：Web申し込み
申込サイト：<https://onl.bz/GqqDyTw>
問い合わせ先：ミニシンポジウム事務局 E-mail: 1204.bio@gmail.com

<オンライン参加にあたっての注意事項>

- ★お申込み時に入力したメールアドレス宛に、開催前日迄にZoomの参加用URLをお送りします
- ①視聴にはPCやタブレットなどの端末とインターネット環境が必要です。通信料は参加者負担となります。
- ②受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ、カメラ撮影等）、録音、再配布は禁止です。
- ③参加用URL等をシェアすることはお断りいたします。各人でお申し込みください。
- ④録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ⑤Zoomの使い方・動作環境についてのご質問にはお答えできません。Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoomヘルプセンター（<https://support.zoom.us/hc/ja>）をご参照ください。
- ⑥参加者の通信環境等により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申し込みください。